

2023 年度事業報告

学校法人 お茶の水学園

2023 年度事業報告及び 2024 年度方針の件

(はじめに)

多様性と変化の時代

今の日本社会は、一言で言えば「多様性と変化」の時代といえます。

長い間、経済が低迷して非正規労働者の増加や長時間労働などの問題を抱えてきました。また高齢化が進んでおり、労働力不足が深刻化しています。一方 AI やデジタル化による技術革新は、業務の自動化や柔軟な働き方の促進など企業に大きな変化をもたらすでしょう。そして外国人労働者の増加、女性の社会進出、ジェンダー平等など多文化社会、多様な生き方や選択に基づいた社会へ変化しつつあります。

しかし、まだまだ課題や抵抗もあります。外国人労働者の受け入れなど、多様性を積極的に受け入れるための制度や環境整備が必要です。

多様性を認める寛容な社会は、新しいアイデアやイノベーションが持続的に起き、社会に活力をもたらします。そのために大きな役割を果たすことができるのがメディアと教育です。

教育をどうして、異文化交流やコミュニケーションをとることで、他者の立場を理解し、共感する力を養うことが可能です。

わたしたちは「多様性と変化」の時代を、積極的に生き抜く人材を育成します。

学校を取り巻く状況と次の時代に向けて

・2025 年度の 18 歳人口は、2024 年度に比較して一旦増加しますが、1992 年のピーク時の半分程度になり、この減少傾向は今後も続きます。2025 年度の募集活動を停止する大学が 2 校、短期大学は 20 校以上になりそうです。また新たに通信制大学を設立する動きもあり、ますます競争の激化が進むことでしょう。

・お茶の水学園は1948年の創立から76年目を迎えました。創立者及川質四氏は新宿角筈で木造の2階20畳ほどの部屋でタイプライター20台を設置し、タイピスト養成学校として出発しました。戦後の焼け跡から時代に合ったタイピストというスペシャリスト養成と人間教育をおこない、高度成長とともに大きく発展してきました。

・1990年にバブルが崩壊し、長く続いた高度成長は終りを迎えました。職場になくはならなかったタイプライターは、ワープロへ、そしてパソコンの時代へと大きく変化していきました。当時ビジネス系御三家といわれた一橋、津田、お茶の水スクールオブビジネスで、現在も残っているのはお茶の水だけです。

・学園は入学者が減りつづけた結果、1992年の年間収入9億2千万円が6年間で2億5千万円へ激減し、厳しい経営状況になりました。そして大幅な人員削減を含む経費縮小をせざるを得ないところまで追い詰められていきました。その結果、争議、不祥事によって存亡の危機を迎えてしまいました。

・2003年からは積極的に委託職業訓練を受託し、一時期は職業訓練による収入が90%近くを占めていました。職業訓練は受託件数が増えていきましたが、一方で専門過程は学生募集が難しく閉じる瀬戸際までいきました。

・2016年の入学者が5名というなか、2017年に急きょ留学生コース開設しました。またベテラン職員を迎えると同時に組織運営、就業規則、学生便覧、教務規程など規程類の整備をすすめていきました。そしてLED化、トイレ改修、エレベーター改修、建物塗装など施設の整備を進めるとともに流動資産を確保してきました。

・2024年は卒業式を3月19日に挙行し、笑顔いっぱいの学生たちを社会に送り出すことができました。卒業生から「学びたいことを学べる最高の環境を用意していただき、本当にありがとうございました」と言葉をもらいました。

・次の時代へ

コロナ禍による影響が終わり、2024年度の入学者は70名となりました。内訳は日本人コース21名、留学生コース49名です。

当面する課題は、「簿記・会計コース」「ICTビジネスコース」を強化することです。必要な資格の取得とともに、人間力をつけ、自立した社会人の養成です。そのために進路支援とともに、教育力をアップしていく必要があります。

また、学園として確実な収益の確保と働く条件の改善、教育設備の充実を着実に進めていくのが課題です。

2026年4月1日に学校教育法の改正があります。①専修学校の専門課程の入学資格について、大学の入学資格と同様の規定とする。②最低限必要な学習時間に関する基準を「単位数」により定めることができるようにする。その他「特定専門課程」の名称など変更が予定されています。

2026年度に向けて、「単位制」などの準備をするとともに、「事務職のスペシャリストを育成する専門学校」としてカリキュラムを充実させ、「新たな事務職コース」を検討していきます。

理念「相手を理解し、自分でものを考え、行動する人を育成する」

教育方針

- ・わたしたちは熱意を持って、教育にあたります
- ・教職員は、率先して元気に挨拶をします
- ・時に人生の先輩として話をし、勉強に対する意欲を引き出します
- ・学生・訓練生を対等の人間として扱い、やる気を喚起します
- ・教え方、工夫をお互いに学び、いい点は積極的にとりいれます
- ・進路を確定させ、卒業式を笑顔で迎えます

生き抜く力をつけるために・・・教育目標

- ① 実務に通用するビジネス資格を身につける
- ② 相手を理解し、自分で考える力をつける
- ③ 課題に立ち向かい行動する力をつける

(1) 2023年度の専門課程

1. 学生数の移動

① 1年生

コース	5月1日現在	コース選択後	退学者数	進級数
簿記・会計 1年	12	7	0	7
店舗企画・マネジメント 1年	3	2	1	1
ICTビジネス 1年	7	12	3	10
キャリアデザイン 1年	1	1	1	0
合計	23名	22名	5名	18名

【退学理由】 体調不良2名、進路変更3名

コース	5月1日現在	退学・休学数	進級数
国際・ITビジネス 1年	20	1	19 ※
合計	20名	1名	19名 ※

【退学理由】 出席不足1名

※ 1名休学

② 2年生

コース	5月1日現在	退学・除籍者数	卒業数
簿記・会計 2年	22	1	21
店舗企画・マネジメント 2年	4	0	4
国際・ITビジネス 2年	23	1	22
合計	49名	2名	47名

【退学理由】 出席不足1名、結婚1名

2. 検定試験結果 (2023/4/11~2024/3/15)

主催	検定	級	合格者	級	合格者	級	合格者
日本商工会議所	簿記検定	2級	5名	3級	10名		
	電子会計	3級	10名				
	販売士検定	2級	2名				
全国経理教育協会	簿記能力検定	2級(商)	3名	2級(工)	6名	3級	7名
	電卓能力検定	1級	4名	2級	8名	3級	16名
	法人税法	3級	11名				
	所得税法	3級	13名				
	消費税法	3級	16名				

	社会人常識マナー	JB	7名				
実務技能検定協会	秘書技能検定	2級	1名	3級	7名		
	サービス接客検定	2級	2名	3級	1名		
MOS	Word		20名				
	Excel		17名				
	PowerPoint		25名				
情報処理技能検定	表計算	1級	2名	準1級	2名	2級	12名
		準2級	3名	3級	3名		
	文書デザイン	2級	8名	3級	8名		
	プレゼンテーション作成	2級	1名	3級	6名		
サーティファイ	Photoshop	スタンダード	5名				
職業教育・キャリア教育財団	ジョブパス	3級	9名				
	情報活用試験	2級	8名	3級	12名		
日本語国際教育協会	日本語能力試験	N2	6名	N3	3名		

3. 進路結果 (2024/5/1)

コース	卒業者数	就職希望者数	就職者数	進学者数	就職活動継続	その他
国際・ITビジネス	22	19	18	0	1	3
簿記・会計	21	17	17	2	0	2
店舗企画マネジメント	4	3	3	0	0	1
計	47	39	39	2	1	6
上記のうち留学生	23	20	20	0	1	3

※就職率 日本人学生 100% 留学生 94% 全体 97%

※求人票預かり件数 202社 (対前年比 143%) うち内定者 13名

【進路部総括】24卒はコロナ禍から脱却したことで求人数が倍増し、これまで自粛されていた企業側の学校訪問件数も30件近く増加しました。特にIT業界(SE)や宿泊業の求人が多く寄せられ、遠方では福岡からご来校いただきました。当校のHPを見たことで来校動機につながった企業がほとんどを占めたことから、今後広報とも連携し企業人の育成を視野にしたカリキュラム内容をあらゆる媒体で広めていくことに力を注いでまいります。また一般の合同説明会では未だ大卒思考が高い企業が多く、残念ながら公欠を申請して参加する意義を感じられないこともありました。今後、専門学校生や留学生採用を検討する企業には、積極的に授業見学いただけるよう声掛けをし、どのカリキュラムにおいても商業実務の専門士にふさわしい教育を徹底していることをアピールしていきたいと考えております。

4. 広報報告

【資料請求者】

2023年度 2023/4/1~2024/3/31
総数：3,001人
高1 362人、高2 1,465人、高3 714人、留学生 300人、その他 160人

媒体業者：リクルート、イトクロ、さんぽう、ライセンスアカデミー

【高校訪問】

2023年訪問実績 2023/4~2024/3 698校
東京都、埼玉県、神奈川県 正岡 307校
東京都、千葉県、埼玉県 通山 391校

公立、私立の全日制、定時制および通信制高校を中心に訪問。

在校生や卒業生の近況報告、オープンキャンパスや資料請求者があった場合に訪問

【校内ガイダンス】

- ・2023年度 校内ガイダンス 33か所参加
- ・国際・ITビジネスコースにおいて在校生、卒業生による紹介で16名が入学しました。
- ・2025年度に向けてホームページの改善、動画を充実させてきました。

【オープンキャンパス・学校説明会参加人数】2023/4/~2024/3

	オープンキャンパス	説明会・個別相談	合計
高校1年生	1人	0人	1人
高校2年生	6人	4人	10人
高校3年生	25人	17人	42人
その他	2人	9人	11人
合計	33人	30人	63人

本校の歩留まり率＝（入学者÷オープンキャンパス参加者で出願可能者）40%でした。21/53

【本校のホームページのQRコード】

【InstagramのQRコード】



5. 学事報告

- ・4月7日 新入生オリエンテーション
- ・4月10日 入学式
- ・4月20日 健康診断
- ・5月19日 春のレクレーション：プチアドベンチャーゲーム（浅草）
- ・6月13日 ボーリング大会を池袋のラウンドワンにて行いました
- ・9月11日～15日 前期定期試験
- ・9月21日 江戸城（2年生）
- ・12月22日 イヤーエンドパーティー
- ・2月5日～9日 後期定期試験
- ・2月20日 1年生就職出陣式
- ・2月22日 進級・卒業判定会議
- ・2月26日 成績発表
- ・玄関ホールに、検定合格者や校外学習の掲示を行いました。
- ・卒業アルバムを作成しました。
- ・「学生便覧2024年度版」の内容を更新しました。
- ・「教務規定2024年度版」の内容を更新しました。
- ・企業説明会を行いました。
- ・留学生の学習奨励金を3名が1年間給付を受けました。
- ・資格取得お祝い金（5万円）制度で、目標資格全部を取得した学生7名を表彰しました。

(2) 2023年度の職業訓練と2024年度計画

委託職業訓練は、昨年比75.8%となりました。

毎年実施してきた私学財団主催のパソコン講座を実施しました。

(過去5年の実績)

2019年度収入 49,874,000円

2020年度収入 43,685,000円

2021年度収入 46,526,000円

2022年度収入 50,909,318円

2023年度収入 38,569,914円

2023年度教室利用予定

教室	2023年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
7階	【専門】店舗企画コース1・2年											
602	【専門】国際IT情報コース2年											
601	【専門】国際IT情報コース1年											
502 (PC)	【専門】国際IT情報コース1年・2年、簿記2年											
501	【2】総務経		【6】総務経			【9】総務経			【12】総務経			
402 (PC)				【7】オフィスソフト活用科					【12】パソコン実践科			【3】オ
401	【4】ビジネス経					【10】財務管理科						
302 (PC)	AM 【専門】簿記・会計コース1年・2年 PM 委託											
301	【専門】簿記・会計コース2年											
202												
201	【専門】簿記・会計コース1年											

2024年度教室利用予定

教室	2024年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
7階	【専門】選択1・2年											
602	【専門】国際IT情報コース1年											
601	【専門】国際IT情報コース1年											
502 (PC)	【専門】国際IT情報コース1年・2年											
501	【専門】国際IT情報コース2年											
402 (PC)	【3】オフィスソフト活用科		【6】パソコン実践科			【9】オフィスソフト活用科			【12】オフィスソフト活用科			
401				【7】総務経			【10】総務経			【1】総務経		
4F会議室	【専門】ビジネス学科2年(店舗)											
302 (PC)	AM 【専門】簿記・会計コース1年・2年 PM 委託											
301	【専門】ビジネス学科2年											
202	【専門】ICT1・2年											
201	【専門】ビジネス学科1年											

(3) 雑収入 (貸教室)

(過去5年の実績)

2019年度収入 3,672,000 円

2020年度収入 1,728,000 円

2021年度収入 2,305,000 円

2022年度収入 1,081,500 円

2023年度収入 1,325,250 円

(4) 設備と改修

・建物屋上補修のための防水工事、正面シーリング補修工事を3月から4月はじめにかけて実施しました。

工事は、田中土建工業株式会社に依頼、費用は1200万円です。

・2024年3月に、事務局のパソコン10台を入れ替えました。

(5) 運営

・8月25日 職員研修を実施しました。

事前に講師の意見をいただき、すぐに改善できること、今後の課題など検討しました。

・11月17日 学校関係者評価委員会・教育課程編成委員会を開催しました。

・3月26日 講師会を開催し、入学者の状況など丁寧に説明しました。また会議終了後に交流会を行い、講師からの率直な意見をいただきました。

2024 年度事業計画及び予算

(1) 専門課程

2024 年 5 月 1 日現在

2024 年度の専門課程学生状況

1. クラス編成

コース	学年	学生数	担任	主な教室
簿記・会計	2 年	7 名	森田 光則	【共通】201 教室 【簿記】302 教室(PC) 【ICT】302・202 教室(PC) 【店舗】7 階、302・202 教室(PC)
ICT ビジネスコース	2 年	10 名		
店舗企画・マネジメント	2 年	1 名		
簿記・会計	1 年	13 名	原嶋 晋	【共通】301 教室 【簿記・キャリア】302 教室(PC) 【ICT】7 階、302・202 教室(PC)
ICT ビジネスコース	1 年	7 名		
キャリアデザインコース	1 年	1 名		
国際・IT ビジネス	2 年	18 名	山口 多映子	501 教室、502 教室(PC)
国際・IT ビジネス	1 年	49 名	上田 七海 吉田 彩乃	A 組：601 教室、502 教室(PC) B 組：602 教室、502 教室(PC)
合計		106 名		

2. 2024 年度専門課程国籍別学生一覧

国籍	国際・IT ビジネス							簿記・店舗・ICT・キャリア							総合計
	1 年			2 年			合 計	1 年			2 年			合 計	
	男	女	計	男	女	計		男	女	計	男	女	計		
日本								6	12	18	5	13	18	36	36
中国					1	1	1	2	1	3				3	4
ベトナム	7	14	21	5	9	14	35								35
ネパール	10	5	15	1		1	16								16
スリランカ	2	1	3	1		1	4								4
インドネシア		1	1				1								1
バングラデシュ	6		6	1		1	7								7
ミャンマー	1	2	3				3								3
合計	26	23	49	8	10	18	67	8	13	21	5	13	18	39	106

3. 2024 年度国際・IT ビジネスコース新入生日本語能力試験取得状況

N2 取得者 6 名 N3 取得者 32 名 未取得 11 名

4. 年間計画等

- ・日本人学生と留学生のコラボ授業をコミュニケーション授業の中で8回実施します。
- ・日本人コースは、1年前期は同一カリキュラム、後期より「簿記会計コース」「ICTビジネスコース」に分かれます。
- ・企業を迎えて、会社説明会を開催します。
- ・合同企業説明会に参加します。
- ・引き続き「学生・生徒24時間共済」に加入します。
- ・5月16日 春のレクレーション（マザー牧場）をおこないます。
- ・6月11日 ボーリング大会をおこないます。
- ・9月21日 1年生の校外学習（防災館）をおこないます。
- ・9月28日 2年生の校外学習（葛西臨海公園水族館）をおこないます。
- ・10月17日 秋のレクレーション（ディズニーランド）をおこないます。
- ・12月24日 イヤーエンドパーティーをおこないます。
- ・3月19日 卒業式をおこないます。

<広報>

- ・簿記・会計コース、ICTビジネスコース、国際・ITビジネスコースの募集をします。
- ・AOグローバル入試、AO入試、指定校推薦入試、「自己表現入試」をおこないます。
- ・AOグローバル入試を8/26～8/28・29日に実施します。
- ・自己表現入試を8/19～11/30に実施します。
- ・国際・ITビジネスコースは、AO入試、一般入試、指定校推薦入試を行います。
- ・高校訪問、日本語学校訪問を実施します。
- ・オープンキャンパス27回、オンライン説明会20回と学校説明会23回などを行います。
- ・日本語学校対象の説明会を6月10日に開催します。
- ・留学生対象のオープンキャンパスを4回行います。
- ・留学生向け入学試験を4回行います。
- ・進学案内サイト等に広報します。
- ・高校生向け、留学生向け進路ガイダンスに参加します。

(2) 委託職業訓練

- ・2024年度は、総務経理実務科（3ヶ月）3コース、パソコン実践科（3ヶ月）3コースなどを受託予定です。
- ・私学財団主催のパソコン講習を実施の予定です。

(3) 設備関係、その他

- ・建物の維持管理のための補修を行います。

(4) 運営

- ・引き続きホームページで学校情報（財務情報、基本情報、各種会議報告等）を公開します。
- ・8月23日に、教職員研修を実施します。

2024 年度

予算

(収入)	(前年度比)
学生生徒等納付金	94,419,000 円 (112.2%)
手数料	2,330,000 円 (65.6%)
経常費等補助金計	5,100,000 円 (57.5%)
付随事業収入計	23,500,000 円 (59.1%)
雑収入	3,300,000 円 (219.6%)
<u>教育活動収入計</u>	<u>128,649,000 円 (93.3%)</u>
(支出)	
人件費	66,603,000 円 (96.1%)
教育研究経費計	21,966,000 円 (78.8%)
管理経費計	36,424,000 円 (70.6%)
<u>教育活動支出計</u>	<u>124,993,000 円 (84.0%)</u>
<u>教育活動収支差額</u>	<u>3,656,000 円</u>
受取利息	1,000 円
借入金利息	0 円
<u>経常収支差額</u>	<u>3,657,000 円</u>
<u>基本金組入前当年収支差額</u>	<u>3,657,000 円</u>

- ・収入合計 1 億 2865 万円を計画しています。
- ・支出合計 1 億 2440 万円を計画しています。
- ・当年度収支で 366 万円を計画しています。